

2020 年 10 月 28 日

各 位

株式会社 みなと銀行

「パートナーシップ構築宣言」の公表について

関西みらいフィナンシャルグループのみなと銀行は、サプライチェーンの取引先の皆さまや価値創造を図る事業者の皆さまとの連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するために、「パートナーシップ構築宣言※」を公表いたします。

みなと銀行は、引き続き、本業を通じて地域の社会的課題の解決を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえて、中小企業・小規模事業者への「取引条件のしわ寄せ」防止やサプライチェーン全体での付加価値向上に向けた取り組み促進を、個別企業が自主的に宣言するもの。

以 上

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- ・ お客さまとの対話を通じた「経営課題の共有（事業性評価）」と「支援（コンサルティング）」により、事業発展をサポートしてまいります。
- ・ ビジネスプラザをはじめ、グループネットワークを通じた「情報」や「機能」の活用により、お客さまに最適なソリューションを提供してまいります。
- ・ デジタル化の進展を踏まえ、「対面チャネル」に加え、「非対面チャネル」を拡充し、お客さまの生産性向上に繋がるサービスを提供してまいります。

2. その他

取引先とのパートナーシップの構築に加え、2030年のSDGs達成に向け、金融サービスを通じて、活力あふれる地域社会の実現に貢献していきます。

2019年4月に制定した「2030年SDGs達成に向けたコミットメント(関西みらい Sustainability Challenge 2030)」の実現に取り組むことによって、環境・社会課題解決と持続的成長の両立を目指します。

2020年10月28日

株式会社 みなと銀行

取締役頭取 服部 博明